

(看護学専攻博士前期課程第2次入学者選抜試験)  
**新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策について**

1 試験当日、次のいずれかに該当する場合、受験をすることができません。追試験は実施しませんので、ご留意願います。検定料の返還は行いません。

- |   |
|---|
| (1) 新型コロナウイルス感染症と診断され、治癒していない者<br>(2) 同感染症に罹患している疑いがあると診断され、疑いが継続している者<br>(3) 保健所等から濃厚接触者として、健康観察や外出自粛を要請されている者<br>(4) 試験当日の朝の検温で、発熱・咳等の症状があり、37.5度以上の熱がある者 |
|---|

2 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、次のような行動をお願いします。

**試験日の前日まで**

- (1) 試験日以前の8日間、毎日、体温測定(検温)を行い、発熱・咳等の症状がある受験者は、あらかじめ医療機関で受診してください。
- (2) 他の疾患の罹患等のリスクを減らすため、インフルエンザワクチンその他の予防接種を受けておくことが望ましい。
- (3) 新型コロナウイルス感染症と診断され治癒していない者、同感染症に罹患している疑いがあると診断された者、保健所等から濃厚接触者として健康観察や外出自粛を要請されている者は、他の受験者等に感染するおそれがあるため受験できません。なお、追試験は実施しませんので、ご留意願います。
- (4) 日頃から、手洗い・手指消毒、咳エチケットの徹底、身体的距離の確保、「三つの密」の回避などを行うとともに、体調管理に心がけてください。

**試験当日**

- (1) 試験当日の朝、各自で検温を行ってください。発熱・咳等の症状があり、試験当日の検温で37.5度以上の熱がある場合は、他の受験者等に感染するおそれがあるため受験できません。
- (2) 試験会場出入口や試験室前にアルコール消毒液を設置していますので、必ず手指の消毒を行ってください。
- (3) 受験者は、マスクを着装して受験してください。昼食時以外は、常にマスクを着装してください。
- (4) 試験時間中に、出願時に提出した顔写真との照合を行うため、監督者が一時的にマスクを外すよう指示する場合があります。その場合は、指示に従ってください。
- (5) 休憩時間や昼食時等の他者との接触、会話は極力控えてください。また、休憩時間等において、自席以外には座らないでください。
- (6) 試験室の換気のため窓やドアの開放等を行うことがあります。上着などを用意し、体温調節ができる服装で来てください。
- (7) 試験場で食堂の営業は行わないため、必要に応じて昼食を持参し、自席で食事をとってください。
- (8) 試験終了時は、監督者等の指示に従って退出してください。
- (9) ごみは各自持ち帰ってください。また、使用済みのマスクやティッシュ等を収納するビニール袋を必ず持参し、使用済みのマスクやティッシュ等も各自持ち帰ってください。試験場内で廃棄しないでください。